

貸借対照表内訳表

2016年12月31日現在

(単位:円)

科 目	公益法人会計	収益事業等 会計	法人会計	周年事業積立 金特別会計	退職金積立金 特別会計	合計
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金			1,410,620			1,410,620
立替金						0
未収入金						0
流動資産合計	0	0	1,410,620	0	0	1,410,620
2. 固定資産						
(1)特定資産						
退職給付引当預金					341,484	341,484
周年事業積立預金				9,693,231		9,693,231
特定資産合計	0	0	0	9,693,231	341,484	10,034,715
(2)その他の固定資産	0	0	0	0	0	0
固定資産合計	0	0	0	9,693,231	341,484	10,034,715
資産の部合計	0	0	1,410,620	9,693,231	341,484	11,445,335
II 負債の部						
1. 流動負債						
流動負債合計	0	0	0	0	0	0
2. 固定負債						
退職給付引当金					340,000	340,000
固定負債合計	0	0	0	0	340,000	340,000
負債の部合計	0	0	0	0	340,000	340,000
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産	0	0	0	0	0	0
2. 一般正味財産						
一般正味財産合計額	0	0	1,410,620	9,693,231	1,484	11,105,335
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産の部合計	0	0	1,410,620	9,693,231	1,484	11,105,335
負債・正味財産の部合計	0	0	1,410,620	9,693,231	341,484	11,445,335

注、普通預金 法人会計預金残高には、特定資産への振り替え予定額を含みます。

正味財産増減計算書総括表
2016年1月1日から2016年12月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計			合計
			周年事業積立金 特別会計	退職金積立会計	その他	
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
①特定資産運用益	0	0	745	28	0	773
②受取入会金	50,000	0	0	0	140,000	190,000
③受取会費	792,851	2,056,052	0	0	1,791,097	4,640,000
④事業収益	6,942,960	0	0	0	0	6,942,960
⑤受取補助金等	0	70,000	0	0	355,000	425,000
⑥受取寄付金	0	0	0	0	0	0
⑦雑収益	0	0	0	0	10,955	10,955
⑧他会計からの繰入金	0	0	448,830	0	0	448,830
経常収益計	7,785,811	2,126,052	449,575	28	2,297,052	12,658,518
(2) 経常費用						
①事業費	7,785,811	2,126,052	0	0	0	9,911,863
②管理費	0	0	0	0	618,796	618,796
③負担金	0	0	0	0	822,550	822,550
④他会計への繰入金	0	0	0	0	448,830	448,830
⑤その他費用	0	0	0	0	0	0
経常費用計	7,785,811	2,126,052	0	0	1,890,176	11,802,039
当期経常増減額	0	0	449,575	28	406,876	856,479
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
①固定資産売却益	0	0	0	0	0	0
②固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
①固定資産売却損	0	0	0	0	0	0
②固定資産除却損	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	449,575	28	406,876	856,479
一般正味財産期首残高	0	0	9,243,656	1,456	1,003,744	10,248,856
一般正味財産期末残高	0	0	9,693,231	1,484	1,410,620	11,105,335
II 指定正味財産増減の部						
①固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0
②基本財産評価益	0	0	0	0	0	0
③特定資産評価益	0	0	0	0	0	0
④基本財産評価損	0	0	0	0	0	0
⑤特定資産評価損	0	0	0	0	0	0
⑥一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	0	0	9,693,231	1,484	1,410,620	11,105,335

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 新公益法人会計基準に基づき作成している。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・期末退職給付の要支給額に相当する額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	321,456	20,028		341,484
合 計	321,456	20,028	0	341,484

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
特定資産				
退職給付引当預金	340,000			340,000
合 計	340,000	0	0	340,000

収支計算書

(公益目的事業等会計・収益事業等会計・法人会計(退職金積立会計・その他会計))

2016年1月1日から2016年12月31日まで

(単位:円)

科目	A 補正予算額	B 決算額	差額
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取入金	140,000	140,000	0
受取入金	140,000	140,000	0
②受取会費	4,640,000	4,640,000	0
年会費	3,840,000	3,840,000	0
新入会員会費	600,000	600,000	0
特別会員会費	200,000	200,000	0
③事業収益	5,944,130	6,942,960	998,830
慈善茶会事業	5,944,130	6,942,960	998,830
その他収益	0	0	0
④受取補助金等	425,000	425,000	0
受取助成金・協賛金	425,000	425,000	0
⑤受取寄付金	50,000	50,000	0
受取寄付金	50,000	50,000	0
⑥雑収益	12,843	11,728	△ 1,115
受取利息	2,000	885	△ 1,115
雑収益	10,843	10,843	0
⑦他会計からの繰入金	0	0	0
他会計からの繰入金	0	0	0
経常収益計	11,211,973	12,209,688	997,715
(2) 経常費用			
①事業費	7,723,072	8,063,768	340,696
まちづくり事業費	6,278,370	6,627,988	349,618
(I) まちの特色を学び、魅力を考える事業の開催	36,458	36,458	0
(II) まちの特色と魅力を発信するための事業の開催	5,944,130	6,294,130	350,000
(III) 関係諸団体との信頼関係を深める事業の開催	97,782	97,782	0
(IV) まちの魅力を次世代を担う子供たちに伝える為の事業の開催	200,000	199,618	△ 382
総務交流事業費	1,145,280	1,136,358	△ 8,922
(I) 会議の開催及び青年会議所運営全般	522,280	521,380	△ 900
(II) 交流会の開催	605,000	596,978	△ 8,022
(III) 広報・渉外に関する事業	18,000	18,000	0
拡大研修事業費	299,422	299,422	0
(I) 会員拡大並びに資質向上活動	0	0	0
(II) 青年会議所活動の意義を学び、会員資質向上につながる研修の開催	50,438	50,438	0
(III) 近隣LOMと交流し、共に学ぶ事業の開催	99,492	99,492	0
(IV) 会員拡大活動のための事業の開催	149,492	149,492	0

②管理費	2,554,816	2,466,891	△ 87,925
給与手当	720,000	720,000	0
旅費交通費	60,000	60,000	0
退職給付費用	20,000	20,000	0
通信・発送費	170,000	159,692	△ 10,308
消耗品費	120,000	138,071	18,071
賃借料（倉庫）	180,000	180,000	0
賃借料（コピー）	124,740	124,740	0
賃借料（事務所）	606,576	558,576	△ 48,000
賃借料（その他）	72,360	72,360	0
慶弔費	154,600	124,600	△ 30,000
会員支給品費	26,340	26,340	0
褒賞費	40,000	38,800	△ 1,200
渉外費	200,000	184,500	△ 15,500
保険料	0	0	0
広報費	43,200	43,200	0
雑費	17,000	16,012	△ 988
③負担金	745,600	822,550	76,950
JCI負担金	45,375	53,625	8,250
日本JC負担金	195,000	222,500	27,500
地区協議会負担金	29,000	29,000	0
ブロック協議会負担金	201,000	231,000	30,000
京都会議登録料	8,000	8,000	0
国際協力資金	60,225	71,175	10,950
日本JC負担金出向者負担金	0	0	0
日本JCじゃがいもクラブ	20,000	20,000	0
WeBelieve等購読料	99,000	109,250	10,250
（社）鎌倉市観光協会会費	24,000	24,000	0
地球市民財団年会費	10,000	0	△ 10,000
鎌倉市ファミリーサポートセンター市民会議費	0	0	0
鎌倉商工会議所会費	48,000	48,000	0
鎌倉暴力団排除推進協議会会費	5,000	5,000	0
三浦半島地域交通活性化協議会会費	1,000	1,000	0
④他会計への繰入金支出	0	449,603	449,603
他会計への繰入金支出	0	449,603	449,603
経常費用計	11,023,488	11,802,812	779,324
当期経常増減額	188,485	406,876	218,391
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①固定資産売却益	0	0	0
②固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
①固定資産売却損	0	0	0
②固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	188,485	406,876	218,391
一般正味財産期首残高	1,003,744	1,003,744	0
一般正味財産期末残高	1,192,229	1,410,620	218,391
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,192,229	1,410,620	218,391

財産目録

2016年12月31日現在

(単位:円)


貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
1. 流動資産			
現金	事務局	運転資金	253,690
普通預金	湘南信用金庫 鎌倉営業部	法人会計	1,156,930
	0356701		
	" "	総務交流委員会	0
	4156003		
	" "	拡大研修委員会	0
	4156012		
	" "	まちづくり委員会	0
	4156021		
	" "	周年記念事業委員会	0
	4156030		
	" "	慈善茶会実行委員会	0
	4156040		
流動資産合計			1,410,620
2. 固定資産			
(1)特定資産			
退職給付引当預金	湘南信用金庫 鎌倉営業部	職員の退職金に供する資産	341,484
	3137992		
周年事業積立預金	湘南信用金庫 鎌倉営業部	5年に一度開催予定の周年記念事業の開催費用に備えている資産	9,693,231
	4054396		
(2)その他の固定資産			0
固定資産合計			10,034,715
資産合計			11,445,335
1. 流動負債			
流動負債合計			0
2. 固定負債			
退職給付引当金	職員	退職金の支給に備えたもの	340,000
固定負債合計			340,000
負債合計			340,000
正味財産			11,105,335

監査報告書

公益社団法人 鎌倉青年会議所
2016年度理事長 渡邊 智治 殿

2016年 12月 31日
公益社団法人 鎌倉青年会議所

監事 川島吉弘 

監事 運見太郎 

私達は、2016年 1月 1日から2016年12月31日までの会計年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

(1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。

(2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

(1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示しているものと認められる。

(2) 事実報告書の内容は事実であると認められる。

(3) 理事の職務執行に関する不正行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。